



シルバー人材センター通信

第 49 号

令和 5 年
1 月 25 日 発行

みなみえちぜん



〈互助会日帰り旅行〉一乗谷朝倉氏遺跡博物館(上・左下) / 酒蔵見学:久保田酒造(中央下) / 一筆啓上 日本一短い手紙の館(右下)

発行・編集 | 公益社団法人 南越前町シルバー人材センター広報委員会

住 所 | 〒919-0227 福井県南条郡南越前町脇本 25-19

TEL 0778-47-3210 Fax 0778-47-3212

E-mail : minamiechizen@sjc.ne.jp URL : <http://webc.sjc.ne.jp/minamiechizen/>



会員の状況【12月末現在】 総会員数：245名 男性会員：137名 女性会員：108名

「安全確認 指差し呼称で 事故はナシ」

新年のご挨拶



公益社団法人南越前町
シルバー人材センター
理事長 勝見 勝彦

明けましておめでとうございます。
皆様方には、令和5年の新春をご健勝にてお迎えになられたことと、謹んでお慶び申し上げます。

日頃からの当センターへの格別のご厚情を衷心より感謝申し上げますとともに本年もよろしくお願い申し上げます。

さて、昨年は激動の一年間でした。パンデミック、新型コロナ感染症は流行4年目に入り第8波まで大きく変動し、今だに収束の見通しは不透明であります。

これからは、コロナ慣れからウィズコロナとなつて行くでしょう。

こうした中、2月にはロシアによるウクライナ侵攻があり、これまた、終わりが見えておりません。

この侵攻により、世界経済は大きく影響を受け不況に突入しました。記録的物価高、エネルギー、食糧問題等多方面への影響があり加えて円安もあつて、世情の不安定も治まらず、今日に至っております。

又、一方では地域環境問題、温暖化を中心とする気象変動も続いており、夏中心に大変な高温が続きました。

特に、当町内では、8月4日、5日の未曾有の集中豪雨が大災害をもたらした、その爪痕は想像を絶しており、物的、心理的両面で完全なる復旧には相

当の期間が要すると見込まれ、これまで終わりが不透明であります。

この様な一年ではありましたが、会員の方々は、限られた会員数の中にあつて安全を第一として発注者の方々の要望に応じて来たものと思っております。

今後さらなる精進により、一層の地域密着を目指して参りますので、各位には、引き続きご支援の程よろしくお願い申し上げます。

本年は、昨年のこれ等の諸問題が収束に向い生活、心情等々においてより良く、平静で明るい一年となりますよう祈念しております。

結びに、皆様方の益々のご発展とご健勝ご多幸をご祈念申し上げます、新年に当たつてのご挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶



南越前町長
岩倉 光弘

新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、健やかに輝かしい新年をお迎えになられたことと謹んでお慶び申し上げます。また、旧年中は町政推進に対しまして、格別のご厚情を賜り、衷心よりお礼申し上げます。

昨年は、8月の大雨により、町内において甚大な被害が発生した大変な年

でありました。引き続き、被災された皆様の一日も早い生活再建と地域の復興に向け、今後も全力で取り組んで参ります。

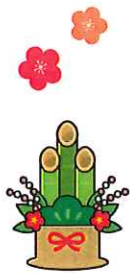
また、コロナ禍の状況も続いており、なかなか思うような活動ができませんが、感染症が終息し、今までどおりの生活に戻ることを願うところであります。

さて、南越前町シルバー人材センター様におかれましては、就業を通じて、高齢者の健康維持や社会参加に寄与されるなど、地域社会の活性化や福祉の向上に大いに貢献いただき、心から感謝申し上げますとともに、深く敬意

を表するところであります。

高齢化がますます進む中で、皆様が生涯現役として多様な形で社会参加されることは大変意義深く、活力ある高齢社会を支える地域の中核的な組織として、貴センターの担う役割は一層重要なものとなっております。

結びに、会員皆様の今後益々のご健勝、ご多幸とシルバー人材センターのご発展をご祈念申し上げます、新年のご挨拶といたします。



謹賀新年



- | | |
|------|---------------------|
| 理事長 | 勝見 勝彦 |
| 副理事長 | 赤田 まさる |
| 理事 | 上島 信敬 |
| 理事 | 加茂 さん |
| 理事 | 齋藤 隆男 |
| 理事 | 坂川 洋子 |
| 理事 | 関 俊彦 |
| 理事 | 土田 喜計 |
| 理事 | 内藤 正 |
| 理事 | 森 英子 |
| 理事 | 關 敏弘 |
| 監事 | 山本 雄治 |
| 監事 | (南越前町監査委員)
淵田 祐一 |
| 常務理事 | 井上 英之 |
| 事務局長 | 坂井 浩伸 |
| 経理主事 | 今村 真由美 |
| 業務主事 | 立石 こず枝 |

本年も何卒
よろしくお祈り致します

こんなお仕事しています



● 草刈り作業



● 雪吊り作業



● 豪雨災害ゴミ置き場の清掃作業



● 柿もぎ作業



● 粗大ごみの運搬作業



● 清掃作業
(めだかの学校)



元気な年男・
年女の一言



◆ 兵江 琢雄さん

私は、今年84歳の年男です。この年まで働けた事は、私自身の健康はもちろんの事シルバー人材センター会員皆様のご協力があつてこそと感謝しております。これからも体が動くかぎり微力ですが働いていきたいと思ひます。

◆ 谷口 澄子さん

7回目の年女をシルバーの会員として迎えます。皆さんとお仕事をさせて頂いたご感謝です。今年も良い年にしたいと思ひます。

◆ 中村 収さん

人材センターの会員になり干支も一回りし70過ぎに体調の限界を感じましたが、ひと山超えた気持ちで晴れやかに頑張っています。いつリタイヤするか分りませんが、危険予知しながら怪我等しないように気を付けて作業をして行きます。

◆ 丹羽 順一さん

6回目の年男となりましたが、もう一回上の年男を目指し、

趣味の船釣り、ラジコンカー、愛犬と一緒にキャンプ、鯉・メダカの飼育等を楽しみたいと思ひます。但し、体と頭がどこまで持つかが心配ですが・・・。

◆ 山本 修さん

年男
シルバーにても
活発す



◆ 嶋崎 政信さん

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

互助会の会長に就任し、早2年が過ぎようとしています。皆様が楽しみにしておられた行事の一つ日帰り旅行では、一乗谷朝倉氏遺跡博物館の発掘調査の歩み等を見学し、見聞を深める事が出来たのではないのでしょうか。今後とも会員同士の親睦を深める場を企画していきたいと思ひますので、皆様方のご協力をよろしくお願い致します。

◆ 関 洋子さん

シルバー人材センターに関わって十数年、その思いや考えが随分変わりました。仕事、趣味等を楽しみに心身共元気で、いろんな事に挑戦して、皆と仲良く頑張っていきたいと思ひます。



シルバー人材センターでは、毎年10月第3土曜日を「シルバーの日」として、全国一斉にボランティア活動を行っています。

当センターでは、10月12日(水)に町内4つの小学校で約30名が参加し草刈りや泥上げ作業のボランティアを行いました。

当日は暑い日となりましたが、会員は地元の小学校のために少しでも貢献しようと一生懸命汗を流しながら取り組んでいました。



安全運転講習会

交通安全教室は、12月5日から7日までの3日間、各地区で開催されました。

教室では、越前警察署交通課の職員から横断歩道を渡る際には先に手を挙げて意思表示をしてから左右確認して渡るなど以前とは変わった点の説明がありました。

この後、シミュレーション映像での交通事故の疑似体験による注意喚起など分かりやすく指導がありました。

その他、特殊詐欺に遭わないための詐欺の手口についても紹介があり、会員たちは熱心に聞き入っていました。



組織活性化委員会

11月10日(木)に南条ふれあい会館で組織活性化委員会を開催しました。

委員会では、令和5年度事業計画の骨子や会員交流事業及び来年度10月から導入されるインボイス制度に伴う税負担分の確保について協議しました。



仕事の紹介

網戸の張替、障子・襖張り、包丁研ぎ、墓石の掃除、空き家管理、畳の表替え、大工仕事など、お気軽にお問い合わせください。



会員募集中

町内にお住いの60歳以上で健康な方、就業を望まれる方はいつでも入会できます。

長い間培った技術や経験を活かしてみたいかがですか。自分でもやれると思ったら是非、一緒に活動しましょう！お待ちしております。



【問合せ先】

南越前町シルバー人材センター
TEL 47-1321-0
FAX 47-1321-2

編集後記

年が明けて、過ぎた一年を思い返してみました。8月の豪雨災害を経験しました。人には、それぞれの当たり前があります。今までの当たり前と思い行動していたことの中に、その存在のありがたさや、温かさに気づかなかったことがあることを改めて思い知らされました。

シルバー人材センターで働くことの「当たり前」を「当たり前」と思わず、心穏やかに自分なりの夢や楽しみ、生きがいを持ち、働けることに感謝し、今年も頑張りたいと思います。

中村 敦子